

「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」 主な施策の進捗状況 (ビジネス分野)

令和6年4月17日

経 済 産 業 省

ビジネス分野のインバウンド拡大に向けた経済産業省の主な進捗状況

- 経済産業省では、「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」で掲げられた目標の達成に向け、主に **ビジネス分野における各種取組を実施。**

「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」の記載

投資拡大の機会を捉えた ビジネス交流の促進

(ビジネス交流拡大にも資する国内投資の拡大や
開発拠点の整備)

ビジネスマッチング等を通じた 海外企業関係者等との交流拡大 (世界的なVC等の招へいイベント開催)

国際会議、国際見本市等の 積極的な開催・誘致

(ジャパンモビリティショーや東京クリエイティブサロン等の
グローバル化促進によるビジネス交流の拡大)

産業資源の活用による 新たなビジネス交流需要の獲得

(地域に眠るデザイン資源や、企業の倉庫に眠るアート等の
発掘・可視化等を行い、ビジネスインバウンド客向けの
延泊・地方送客のための新市場を創出)

取組状況

- ◆ 関係省庁と連携し、200強の事業にわたる「国内投資促進パッケージ」をとりまとめ、国内投資を後押し
- ◆ 台湾積対電路製造 (TSMC) の進出先である熊本県では、台湾からの観光・ビジネス客が急増 (宿泊者数が3割増)
- ◆ 世界的なVC等を招へいしたスタートアップイベント「MOMENT 2023」を開催
(主催：経済産業省)
- ◆ 会場・オンライン中継合わせて、延べ2,000人以上が参加
- ◆ ジャパンモビリティショーでは、111万人 (事前目標+11万人) の来場人数を達成
- ◆ 東京クリエイティブサロンでは、120万人 (前年実績+38万人) の来場人数を達成
- ◆ 国際的な展示会や見本市と連携し、例えば、ジャパンモビリティショーの開催に合わせた、渋谷のサインデザインを巡るツアーや、東京クリエイティブサロンの開催に合わせた、有松や広島テキスタイル産地のインバウンドツアーなど、ビジネスインバウンド向けツアー組成を官民において実証・実施。